

題材名「沼島を知る活動発表会」

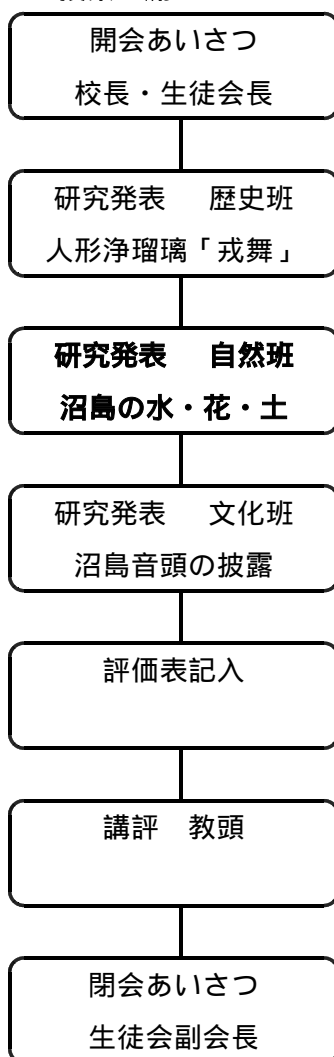
目標

- ・自然が豊かで、すばらしい沼島に住み、そのよさや先人の残してくれた偉業を学ぶことで、沼島のよりよい未来を考える力、自分自身の将来を考える力を身につける。
- ・活動を通して情報収集力、情報分析力、情報活用力、意見発表力、問題解決力等を培う。

コンピュータを活用する利点

沼島の貴重な植物や樹木の写真、降水量や水質の測定結果のグラフなどを、コンピュータを使ってまとめ、プロジェクタでスクリーンに映し出すことで、発表会の参加者全員に、効果的に説明することができる。

授業の流れ



ICT 活用場面

お互いが、自分たちの研究内容を交流しあうことを目的として、発表会を行った。

プレゼンテーションは、自分たちがパソコンに蓄積しておいた写真・測定結果・資料等のデータを整理し編集して作った。

発表する生徒も、視聴する生徒も、調査結果の流れに沿って、わかりやすく効果的に目標を達成することができる。



成果と課題

情報学習の経験がいかされ、調査研究の段階から、発表のための情報収集を手際よくできていた。しかし、調査・研究のなかでの主要な結果や考察に重点を置く発表とならず、平板的な発表になりやすい。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン プロジェクター
使用ソフト名	Microsoft PowerPoint 2003
使用教室	図書室